

研究機関：広島大学

研究課題名	多施設共同による膵神経内分泌腫瘍の実態調査
研究責任者名	広島大学病院 消化器・代謝内科 教授 茶山 一彰
研究期間	2016年9月29日(倫理委員会承認後)～2018年3月31日
対象者	2011年1月1日から2017年6月30日の間に、広島大学病院 消化器・代謝内科および共同施設で病理組織学的に膵神経内分泌腫瘍と診断された症例。
意義・目的	<p>膵神経内分泌腫瘍 (pancreatic neuroendocrine tumor ; PNET) は神経内分泌細胞から発生する膵腫瘍であり、内分泌症状を呈する機能性腫瘍と非機能性腫瘍に分類されます。また、膵腫瘍の1-2%と比較的まれな疾患と考えられていましたが、近年の画像診断の進歩や検診の普及に伴い、その報告は増加傾向にあります。2010年に全国疫学調査が行われ、発症率、平均年齢、男女比などの疫学や機能性 PNET の頻度などが明らかとなってきましたが、臨床像や病理組織学的所見、治療法、予後などについては十分に明らかにされていません。</p> <p>本研究では、広島大学および共同施設から PNET の症例を集積し、PNET の臨床的特徴、病理組織学的特徴、治療法、長期予後などを明らかにするためにこの研究を計画しました。</p>
方法	本研究は、診療録 (カルテ) 情報を調査して行います。カルテから使用する内容は性別、年齢、血液検査、画像検査所見、術前・術後病理結果報告書、治療内容、治療経過 等です (個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ)。
共同研究機関	安佐市民病院、尾道総合病院、呉医療センター、呉共済病院、県立広島病院、 済生会広島病院、済生会呉病院、中国労災病院、東広島医療センター、広島市民病院、 広島赤十字原爆病院、広島総合病院、広島記念病院 本学に情報を集め解析します。
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5192 (内線2621) 広島大学病院 消化器・代謝内科 クリニカルスタッフ 宮木 英輔